

 日本生殖看護学会ニュースレター

Japanese Society of Fertility Nursing (JSFN)

No.59

● ● ● 目 次 ● ● ●

これからのWeb研修の可能性	1
2021年度 不妊症看護認定看護師ポストコース予告.....	2
第19回日本生殖看護学会学術集会のご案内.....	3
これから行われる学会・研修会情報.....	5
2020年度 生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師ポストコース報告	6
理事および監事選挙ご投票のお礼.....	7
理事会報告.....	7
事務局からのお知らせ.....	8
編集後記.....	8



これからの Web 研修の可能性

教育推進担当 柴田文子 (松蔭大学)

2020年度は、新型コロナウイルスによる感染拡大のため、多くの学会が Web 開催を余儀なくされました。本学会も準備の都合上中止せざるを得なかった経緯があります。そこで、会員の皆様へ学習の機会を何らかの形で還元ができないものかと思案した結果、教育研修会・ポストコースとして Web 開催が実現しました。学会理事長を始め、理事、会員の皆様のご支援のおかげだと感謝しております。

初めての Web 開催でしたが、色々な手続きが上手くいかず試行錯誤でした。その問題の根幹は、Web の会社の担当と企画している私たちの認識が異なることにあったように思います。実現したいイメージを伝える難しさを痛感しました。研修会のアンケートでもサイトに入れられない状態で修正が遅れしまい、回答数が少なくなりましたが、概ね皆様が好意的に評価してくださったと感謝しています。

Web 研修会について、参加しやすいというご意見もあれば、一人で聞いていてもつまらないとい

うご意見もありました。確かに、対面での研修会とは緊張感や親近感、自由に対話する機会等不足する部分はあると感じます。一方で、気軽に参加できたという声もあり、日本各地で活動されている学会員の皆様が、参加しやすい形であったと思います。

生殖看護学会教育推進委員会は、学習の機会を皆様に提供する責務を担っていると考えております。臨床で第一線に立たれている皆様は、日々の業務の中で多くの経験をされているかと思えます。ジョン・デューイ¹⁾は、経験や実験の意味は探求されるべき問題であることを言及しています。また、ピーター・ジャーヴィス²⁾は、経験を内面化することは、それを意識でき、考えることができる、それが経験豊かな人間になると述べています。不妊という現象は、個人の生き方に関わる問題でもあり、そこに関わる看護者の人間としての力量が問われることになるかと思えます。

皆様のもつ経験を生かせる場になる研修は、対面方式でも Web 方式でも重要であり、それには双方性のディスカッションが鍵になるかと思えます。全国に散らばっている看護者が効率よく集まる機会として今後は、感染症の蔓延の有無に限らず、Web での研修も検討していくことが、学習の機会を広げることになるかと思っております。

1. ジョン・デューイ：経験と教育，講談社学術文庫，2004.
2. ピーター・ジャーヴィス：成人教育・生涯学習ハンドブック，赤石書店，2020.

2021年度 不妊症看護認定看護師ポストコース予告

不妊症看護認定看護師の皆様を対象とした研修会を計画しています。

1. 大テーマ 「生殖医療・看護の現状から考えること」(仮)
2. 募集人数 100名程度
3. 日 程 2021年12月(予定)
4. 方 法 1)Zoomによるオンライン研修 2)グループでのディスカッション 3)講演(未定)
5. 費 用 無料

10月頃に学会ホームページ、メーリングリストでご案内する予定です。看護実践に関する皆様の意見交換の場としたいと考えています。ぜひご参加ください。

教育推進委員会

第19回日本生殖看護学会学術集会のご案内

テーマ：激動の時代の生殖看護－ COVID-19の影響を考える－

日 時：2021年9月12日(日) オンライン&オンデマンド開催

オンデマンド配信期間：9月12日(日)～9月26日(日)

この度、第19回日本生殖看護学会学術集会を開催させていただくことになりました。

本学術集会のテーマは、「激動の時代の生殖看護－ COVID-19の影響を考える－」としました。一昨年の初冬から新型コロナウイルス感染症（以下 COVID-19）の蔓延を経験し、史上初めての生殖看護との関りについて、皆様と共に考えたいと選定いたしました。COVID-19とは、ある程度の長期戦を予想し、当初よりオンライン&オンデマンド開催を決めたのですが、私たちの願いもむなしく、変異したウイルスが猛威を揮っており、未だに終息の気配が見えません。

パソコン画面を通じてではありますが、学術集会当日と配信期間中は、特別講演や教育講演、セミナー、シンポジウム、不妊症看護認定看護師特別企画、一般口演・ポスター発表によって、学术交流、実践経験の分かち合いができれば幸いです。

企画委員・運営スタッフとともに皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(学術集会長 森 明子)

参加方法

第19回日本生殖看護学会学術集会のホームページより参加登録をお願いします。

事前登録のみです。ウェブサイト：<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/top>

8月20日頃までに登録し参加費を納めていただいた方には事前に抄録集を送付いたします。

参加費

支払方法はクレジットカード決済のみです。ホームページより参加登録後に決済画面にお進みいただきます。入金最終締切日：2021年9月10日（金）

会 員 5,000円

非会員 6,000円

学 生（大学院生、研修生は除く） 2,000円

問合わせ先

第19回日本生殖看護学会学術集会事務局 湘南鎌倉医療大学 看護学部看護学科 母性看護学領域内

〒247-0066 神奈川県鎌倉市山崎1195-3

TEL：0467-38-3131 代表 事務局 E-mail：office@jsfn19.com

プログラム

※プログラムは予告なく変更となる場合があります

※最新の情報は第19回日本生殖看護学会学術集会公式サイトをご確認ください

09:00～	開会式・オリエンテーション
09:05～09:25	会長講演「これからの生殖看護 私の歩みと期待」
09:30～10:15	教育講演1「COVID-19流行下における人間の心理と行動の変容～新しい日常に向けて」 銭 琨氏（福岡大学 人文学部 講師；一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事）
10:15～11:00	教育講演2「生殖医療に関連する法整備と経済的支援の深層」 石原 理氏（埼玉医科大学 医学部 教授）
11:00～11:45	特別講演「豊かなアフリカ社会を夢描く人達：医療とお産の原点に戻って」 井上 裕美氏（湘南鎌倉総合病院 副院長 産婦人科主任部長）
11:45～13:00	セミナー「地域における不妊支援」 「神奈川県ならびに横浜市における不妊支援」 湯村 寧氏（横浜市立大学附属市民総合医療センター 副院長；生殖医療センター 部長） 「離島における不妊治療と支援の状況」 櫻井 純子氏（湘南鎌倉医療大学看護学部 助教；NPO 法人へき地保健師協会）
13:00～14:20	一般演題（口演・ポスター）
14:30～15:20	不妊症看護認定看護師特別企画：オンライン施設見学；WEBによる不妊相談活動の紹介
15:30～16:50	シンポジウム「妊娠に備える女性を感染症から守るためには」
16:50～16:55	優秀演題表彰
16:55～17:00	閉会式



これから行われる学術集会・研修会情報 (2021年7月～2021年10月)

* 2021年5月24日現在

月	日	学会・研修会名	会 場	学会 HP / 運営事務局
7月	15日(木) 16日(金)	日本受精着床学会 (第39回) Stop the Depopulation ～ ART 成功率向上に向けた叡智の結集～	神戸国際会議場 WEB 併催予定	http://jsf39.umin.jp/ 【事務局】 兵庫医科大学 産科婦人科学講座内 事務局長 福井 淳史 〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1 TEL: 0798-45-6481
9月	3日(金) 4日(土) 5日(日)	日本思春期学会 (第40回) 思春期を科学する	パシフィコ横浜	http://www.pw-co.jp/40jsa2021/ 【事務局】 横浜市立大学附属市民総合医療セン ター 婦人科 〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57
	12日(日)	日本生殖看護学会 (第19回)	WEB オンライン& オンデマンド オンデマンド配信期間: 9月12日(日)～ 9月26日(日)	https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/top 【事務局】 湘南鎌倉医療大学 看護学部看護学科母性看護学領域内 〒247-0066 神奈川県鎌倉市山崎1195-3 TEL: 0467-38-3131 (代表) 事務局 E-mail: office@jsfn19.com
	18日(土) 19日(日)	日本遺伝看護学会 (第20回) 多様性を力に: 生き方を支える遺伝看護の挑戦	オンライン開催	http://www.idenkango.com/ 【事務局】 聖路加国際大学遺伝看護学研究室 〒104-0044 東京都中央区明石町10-1
10月	2日(土) 3日(日)	日本 IVF 学会 (第24回) 共済: 日本臨床エンブリオロジスト学会	琵琶湖ホテル	https://www.jsar.or.jp/event/ 学術集会長 村上 節 (滋賀医科大学産科婦人科学教授) 学術集会副会長 渡邊浩彦 (醍醐渡辺クリニック院長)
		日本母性衛生学会 (第62回) 不確実な社会で、多様性と「やさしさ」 を考える	WEB 開催 LIVE 配信期間: 2021年10月15日(金)・ 16日(土) オンデマンド配信期間: 2021年10月15日(金) ～11月15日(月)	https://www.kwcs.jp/jsmh62/outl.html 【事務局】 岡山大学大学院 保健学研究科・ 中塚研究室 〒700-8558 岡山市北区鹿田町二丁目5-1 TEL&FAX: 086-235-6538 E-mail: josan@cc.okayama-u.ac.jp

* COVID-19感染症の影響を受け、学会の開催方法等変更される場合もありますので、ご確認ください。

2020年度 生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師ポストコース報告

教育推進委員会

1. テーマ 生殖看護において治療への選択肢を支える看護の力
2. 開催期間
 - オンデマンド配信 2021年2月27日(土)～3月7日(日) (配信期間9日間)
 - ライブ配信 2021年2月28日(日) 14:00～14:45
3. 実施結果
 - 1) 参加者 135名 (会員 110名 非会員25名)
 - ライブ配信 (ポストコース) 申し込み者88名 参加者 43～52名 (流動的)
 - 2) アンケート結果 (44名)
 1. 職業:①看護職41名(93.2%) ②医療・保健関係1名(2.3%) ③学生0名 ④その他 教員2名(4.6%)
 2. 日本生殖看護学会 ①会員36名(81.8%) ②非会員8名(18.2%)
4. 講演について
 - 講演1 「生殖看護に関わる看護師に求められるコンピテンシー」
 - ① 役に立った 39名 (88.6%)
 - ② どちらともいえない 5名 (11.4%)
 - ③ 役に立たなかった 0名 (0%)
 - 講演2 「生殖医療における遺伝検査のこれからと看護職に求めること」
 - ① 役に立った 43名 (97.7%)
 - ② どちらともいえない 1名 (2.3%)
 - ③ 役に立たなかった 1名 (2.3%)
 - 講演3 「臨床現場での多様な価値観を支え、治療を選択する支援への一考察」
 - ① 役に立った 41名 (93.2%)
 - ② どちらともいえない 3名 (6.8%)
 - ③ 役に立たなかった 0名 (0%)
 - 講演4 「生殖医療を受ける患者の意識変化－様々な選択肢は彼らに何をもたらしたのか－」
 - ① 役に立った 41名 (93.2%)
 - ② どちらともいえない 2名 (4.5%)
 - ③ 役に立たなかった 1名 (2.3%)
5. 実践報告 (オンライン) の感想
 - ① 役に立った 34名 (82.9%)
 - ② どちらともいえない 5名 (12.2%)
 - ③ 役に立たなかった 0名
 - ④ その他 CN 限定のため聴けなかった1名 (2.4%)、未受講1名 (2.4%)、時間が合わず参加できなかった1名 (2.4%)
6. Web 研修会についての感想 (複数回答)
 - ① 便利 36名 (81.8%)
 - ② 仕方がない 6名 (13.6%)
 - ③ 実際の開催の方が良い 11名 (25.0%)
 - ④ 今後も Web 研修会を希望する 29名 (65.9%)
 - ⑤ 双方向であれば、Web 研修会で構わない 12名 (27.3%)
 - ⑥ その他
 - ・1人で聞いていると面白いと思わない。
 - ・聴講がメインの場合は参加しやすいため、Web開催でもよいと考えます。
 - ・地方からでも参加できるのでとても良いと思います。
 - ・個人的WEB研修会は助かります。内容は講師によると思います。
 - ・参加費を安く設定していただければ学会員以外にも声かけやすい。
 - ・何度も視聴することができ、理解が深まった。PDFの資料もダウンロードできるとよりわかりやすい。

など。

今回、初めての Web での開催のため、事前はかなり打ち合わせをしましたが、不手際なこともありました。参加の皆様には、ご不便をおかけしました。今回の参考にさせて頂きたいと思っております。

理事および監事選挙ご投票のお礼

新緑の季節となりました。ニュースレターNo.58号（2021年2月）で告示されたとおり、日本生殖看護学会理事および監事の選挙を実施いたしました。会員の皆さまには、年度初めのお忙しい中ご協力くださり誠にありがとうございました。当学会の選出規定に則り、6月5日に厳正に開票いたしました。結果は後日皆さまにお知らせいたします。

選挙管理委員会 五十嵐ゆかり 有川淑恵 永野妙子



理事会報告

第2回臨時理事会

日時：2021年1月7日（木）

方法：書面

出席者：上澤、野澤、森明（書記）、實崎、村上、坂上、崎山、清水、柴田、中村、村本、森恵（敬称略）

【報告事項】

1. 日本生殖看護学会2020年度 生殖看護教育研修会（兼不妊症看護認定看護師ポストコース）についてフレイヤーの案内。
2. 看護保連（2022年度診療報酬改定に向けた意向調査）について。

【審議事項】

1. 選挙管理委員3名の推薦を承認。五十嵐ゆかり氏、永野妙子氏、有川淑恵氏。
2. 予備費から選挙管理費15万円計上を承認。

第2回理事会

日時：2021年3月10日（水）18:00~19:10

方法：web

出席者：上澤、野澤、森明（学術集会長兼務）、實崎、崎山、村上、坂上、清水、柴田、村本、森恵、朝澤（書記）

欠席者：中村（敬称略）

【報告事項】

1. 第19回日本生殖看護学会学術集会の進捗状況。
2. 第20回日本生殖看護学会学術集会の集会長について。
3. 広報委員会：広報委員会活動計画およびNL発行計画案。
4. 教育推進委員会：2020年度生殖看護教育研修会・不妊症看護認定看護師ポストコース開催を報告。

5. 実践開発委員会：Fine 祭り不妊スペシャリスト相談後のアンケート結果を報告。
6. 編集委員会：メディカルオンラインの契約および会員の利用方法を報告。
7. 将来検討委員会：研究助成の応募者は現在いないこと、6月30日が締め切りであることを報告。
8. 総務：選挙管理委員会の設置、選挙権・被選挙権を持つ会員の条件を報告。
9. 会計：委員会運営費の送金、8月に会計監査の実施予定を報告。
10. 看護保連対応 WG：第2回診療報酬体系のあり方に関する検討委員会の参加、診療報酬改定に向けた要望書提出を報告。
11. 健やか親子21推進協議会 WG：オンラインでのイベント開催、優秀な取り組みの表彰を報告。
12. その他：葉酸を取り扱っているバイエル薬品より Club Bayer 寄付プログラムの紹介があり、JSFN の HP からリンクを張ることにより、会員サービス、学会の認知度アップになる可能性があることを報告。

【審議事項】

1. 入会審査：1名の入会を承認。

第3回臨時理事会

日時：2021年3月25日（木）

方法：書面

出席者：上澤、野澤、森明、實崎、村上、坂上、崎山、清水、柴田、中村、村本、森恵（敬称略）

【審議事項】

1. Club Bayer 寄付プログラムの受審を承認。

研究論文を学会誌に投稿してみませんか？ あなたの看護への思いを研究論文として形に残しませんか？

今からこつこつと準備を進め、査読を受け、質の高い論文の作成を目指しましょう！

ご自分の論文を仲間と共有し、あるいはご協力いただいた研究協力者の方に還元する機会として、学会発表にとどめることなく、ぜひご投稿ください。

学会誌（第19巻第1号）の投稿締め切りは、**2021年11月末**を予定しています。

*詳細は、学会誌やHPに掲載する「論文投稿規定」をご確認ください。

事務局からのお知らせ

1. 第19回学術集会、編集委員会への問合せは、それぞれの事務局に直接お願いいたします。
2. 日本生殖看護学会への問い合わせ、会員に伝えたい情報、HP、ニュースレターに関するご意見・ご希望等ありましたら、E-mailで気軽にご連絡ください。
3. 学会の年会費は8,000円です。今年度の会期は2020年9月1日～2021年8月31日です。会費納入は事業運用上、できるだけお早めにお願ひ申し上げます。
4. 異動・転居された方は必ず事務局までお知らせください。住所・勤務先変更届はホームページからダウンロードできます。宛先不明ですと、ニュースレター、学会誌をお届けすることができませんので、ご協力お願い申し上げます。
5. 会員数339名（2021年5月9日現在）です。学会の活性化を一層はかるため、生殖看護に関心のある、お知り合いの方にぜひ入会をお誘いください。入会案内および入会申込書は学会ホームページからダウンロードできます。

日本生殖看護学会

Japanese Society of Fertility Nursing: JSFN

〒152-8558 東京都目黒区東が丘2-5-1

東京医療保健大学内 朝澤宛

FAX 03-5779-5032-216

E-mail: jsfnjimu@gmail.com

ホームページ <http://jsin.umin.jp>

口座番号：00170-2-333414

加入者名：日本生殖看護学会

●次号の原稿締切日

ニュースレター第60号の原稿締切日は、2021年9月27日（月）を予定しています。

会員の皆様にお知らせしたい情報などがございましたら、広報委員会（jsfn.koho@gmail.com）までご連絡ください。

◆編集後記

COVID-19の感染対策が長期化する中、日々生殖看護の臨床および研究に従事しておられる皆様方に感謝申し上げます。今年9月に開催予定の第19回日本生殖看護学会学術集会は当学会が設立して初めてのWeb開催となります。オンデマンド配信期間も設けておりますので、皆様お誘い合わせの上で参加をお申し込みください！